

地震災害時の行動



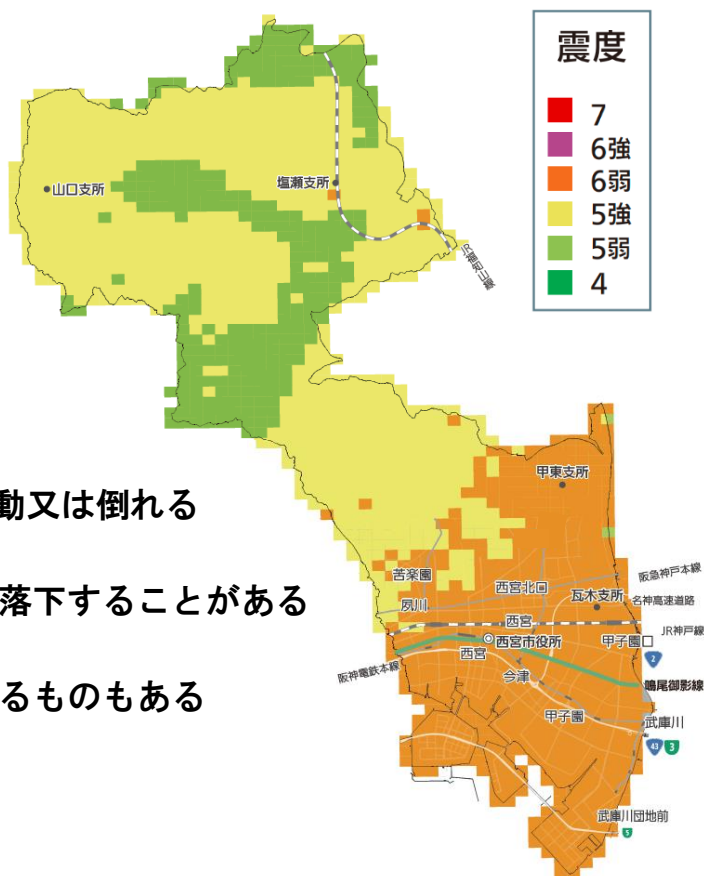
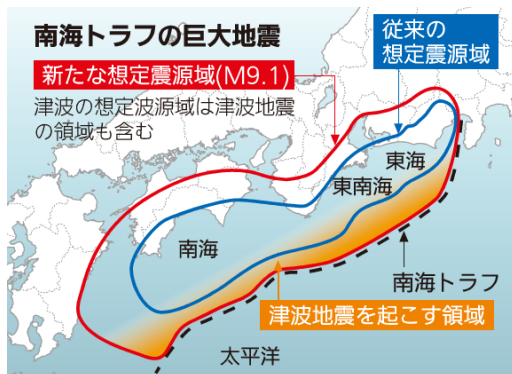
地震災害時は、消防や警察、自衛隊による救助活動が被災地全体でただちに始動することは困難となります。

地震災害時は、自身と家族の安全確保を前提としたうえで、地域住民がお互いに助け合うことが大切です。

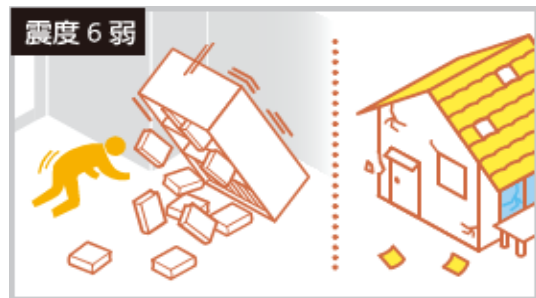
～西宮市で想定される南海トラフ地震～

南海トラフ地震とは、日本列島の太平洋沖、「南海トラフ」沿いの広い震源域で発生する地震のことで、概ね 100～150 年ごとに発生しています。前回の地震から約 70 年が経過しており、今後 30 年以内にマグニチュード 8 以上の地震が発生する確率は 70%～80%と予想されています。

- 最大震度 6 弱
- ゆったりとした揺れが 1 分以上 ※阪神・淡路大震災の揺れは 10 秒程度



- 震度 6 弱とは
 - ・ 立っていることが困難
 - ・ 固定していない家具の大半が移動又は倒れる
 - ・ ドアが開かなくなることがある
 - ・ 壁のタイルや窓ガラスが破損・落下することがある
 - ・ 耐震性の低い木造建物の場合
 - 瓦が落下 建物が傾いたり倒れるものもある



被害を軽減するポイント

災地震発生時に取るべき行動を、あらかじめ知っておくことが大切！

災害とのたたかいは、災害が実際に起こる前から始まっています。

地震発生時に命を守るための行動、出火防止や初期消火、救出・救護など近隣での助け合いの重要性について、地域住民一人ひとりが学び、考えておくことで、被害を最小限に食い止めることができます。

自主防災組織に期待される役割

- 地域のイベントや防災訓練、**広報誌**などを通じて、地域住民に地震発生時に命を守る行動、出火防止や初期消火、救出・救護など近隣での助け合いの大切さを啓蒙しましょう！
- 地域内のどこに災害の危険があるか、助けを特に必要とする人(避難行動要支援者)はどこにいるか、普段から把握しておくことも大切です！

西宮市のホームページもご活用ください！

地域住民への防災啓発にご利用いただける、広報用チラシなどを市のホームページで公開しています。

そのままお使いいただくか、地域版にアレンジするなどご活用ください。

【データの提供等については 地域防災支援課Tel0798-35-3092 まで】



広報用チラシ集



にしのみや防災チャンネル

